苫小牧市共同研究支援補助金交付に係る誓約書及び同意書

　　年　　月　　日

苫小牧市長　様

|  |  |
| --- | --- |
| 住 所 |  |
| 名称又は商号 |  |
| （フリガナ）代表者名 |  |
| 生年月日 |  |

苫小牧市共同研究支援補助金の交付を申請するにあたり、以下の事項について誓約及び同意します。

１　暴力団排除に関する誓約

　⑴　私（個人、法人をいう。）は次の各号に掲げるいずれのものにも該当せず、また、今後においても該当することはありません。

ア　苫小牧市暴力団の排除の推進に関する条例（平成２７年苫小牧市条例第３３号）第2条第1項第１号に規定する暴力団（以下「暴力団」という。）

イ　苫小牧市暴力団の排除の推進に関する条例第2条第1項第２号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）

ウ　役員等（法人の場合は役員又は支店若しくは営業所等それらに準ずるものの代表者その他これらと同等の責任を有する者をいう。）が暴力団員であるもの

エ　苫小牧市暴力団の排除の推進に関する条例第2条第1項第４号に規定する暴力団関係事業者

オ　その他暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有するもの

⑵　本誓約書が虚偽であったこと、又はこの誓約に反したことにより、補助金の交付決定が取り消され、又は補助金を返還することに異存ありません。また、これらにより損害が生じた場合でも、すべて私の責任とし、苫小牧市に対し何ら請求しません。

２　本市の市税に滞納がないことを証明するため、納付状況を調査することに同意します。

３　労働基準法（昭和２２年法律第４９号）、雇用保険法（昭和４９年法律第１１６号）、健康保険法（大正１１年法律第７０号）、厚生年金保険法（昭和２９年法律第１０５号）等の労働関係法令を遵守している事業主であることを誓約します。

４　風俗営業等の規制及び業務適正化等に関する法律（昭和２３年法律第１２２号）第２条に規定する営業以外に従事させる事業主であることを誓約します。